



左から唐橋さん、仙波さん、福西さん、佐原さん

女性活躍推進法が施行されるなど、女性を含めた働き方が見直されています。

今回は、女性の活躍により創造性・生産性が向上している株式会社河京の社員、佐原真理さん、福西友実さん、唐橋ゆかりさん、仙波光さん、取締役の土屋充孝さんにお話を伺いました。

**株式会社 河京(食品加工販売業)**

従業員数 75人(男性27人 女性48人) 女性管理職10人

昭和31年創業以来、会津ふるさとと産品との出会いをテーマにし、食品加工販売業(喜多方ラーメン、チャーシュー、半生うどん、きのこ缶詰)を営み、平成27年にはカフェを開設、『素直で勉強好き、常にポジティブマインド』の精神のもと、地域社会の発展に貢献している。

職場内では連携・協力体制を構築し働きやすい職場環境づくりに取り組み、男女ともに個性と能力が十分に発揮できるよう研修などを行い、女性管理職の登用を積極的に推進している。

現在の仕事の内容と普段心がけていることを教えてください。

**佐原さん** 総務部で課長を任されています。商品展示品のディスプレイが映える工夫や社内での良好なコミュニケーションが図られる環境づくりが心がけています。

**福西さん** 総務部で事務の仕事をしていきます。工場、店舗、取引先をつなぐ役割として、常にスピード感を持ち、正確に情報を伝えることを意識しています。

**唐橋さん** 製造第2課の係長を務めています。主にラーメンの箱詰めや発送業務を行っています。あらゆる年代の方々と接することで、日々学びを取り入れ業務に当たっています。

**仙波さん** 商品の製造や産直商品の発送業務をしています。喜多方ラーメンといえば『河京』という声がかれるように誇りを持って仕事をしています。

**土屋さん** 取締役店舗統括部長を任されており、会社全体の円滑な運営に努めています。

家事・子育て・介護などで大変なことはありませんか。

**佐原さん** 子どもの体調不良で急に休まなくてははいけ

ないときなどです。

**唐橋さん** 仕事と家事・子育てのバランスを取ることが大変です。

家庭と仕事を両立させるポイントは何ですか。

**佐原さん** 三世代同居なので家族の協力がとても大事です。日々感謝しています。

**唐橋さん** 優先順位を付けて、何にどれだけ時間をかけるかということを考えて行動しています。

**福西さん** お互いに助け合えるような家庭、職場でのコミュニケーションが大切だと思います。

ストレス解消方法はありますか。

**仙波さん** 休日に、カラオケやネットショッピングを楽しんでいます。

女性が活躍する上で、職場ではどのような取り組みをしていますか。

**福西さん** 産休や育休が取りやすい環境になるようワーク・ライフ・バランスに取り組んでいます。

**土屋さん** 女性が多い会社なので、女性の活躍が当たり前になっていきます。男女問わず、昇進や昇格が平等であり、現在、管理職は男性より

も女性のほうが多い状況です。また、女性の感性を生かした環境整備が充実しています。

今後の抱負を教えてください。

**佐原さん** 社内でのイベントが充実しており、楽しくやりがいを持って働ける職場です。これからは、後継者の育成に努めていきたいと思っています。

**仙波さん** 安心・安全で美味しい喜多方ラーメンを提供して、お客様に喜んでいただくことを徹底していきたいと思っています。

**唐橋さん** これからも、より多くの方に河京の商品を美味しく食べていただき、末永く働き続けたいと思っています。キャリアアップなどの研修会には、ぜひ参加したいと思っています。

**福西さん** レベルアップの研修やセミナーに参加したいです。男女の差をなくして同じ仕事をするのはなく、男性・女性それぞれの得意分野で活躍できる社会になつたらいいと思います。

取材内容は市ホームページにも掲載しています。

問 企画調整課 企画調整班  
☎(24)5209